



第3回 ひょうご高校生環境・未来リーダー育成プロジェクト 実施報告

日 時：令和2年12月12日（土）～13日（日）
 場 所：兵庫県立工業技術センターセミナー室
 受講者：12日36名、13日30名

Day1 : 12月12日（土）10:00～16:30

10:00～10:20 【第2回の振り返り】

10:20～11:05 【講義6】

「ソーシャルビジネスのつくり方、ハチドリ電力のビジネスモデル」
 講師：小野 悠希 氏（株式会社ボーダレス・ジャパン ハチドリ電力運営責任者）

<内容>

「戦後急速な発展を遂げてきた日本。だが私たちは幸せになったのか？」成長の影で生じている異常気象や所得格差などに対し、社会問題を解決するビジネスの在り方、自然エネルギーによる電力供給への想いを紹介。



<振り返りの様子>



<講義6の様子>

11:05～11:20 【ワークショップ】

11:30～12:15 【講義7】

「地エネと環境の地域デザイン ～ポストコロナ・脱温暖化 分散・自立への転換～」
 講師：辻本 一好 氏（神戸新聞社 編集委員）

<内容>

兵庫県下で取り組まれている地域資源を生かした自然エネルギーと環境技術を広げる活動について紹介。地域の空洞化を食い止めるためにも、地エネ視点で地域をデザインして欲しいと熱弁した。



<講義7の様子>

12:15～16:15 【ワークショップ】

関心のあるテーマ毎にグループに分かれ、活動案を検討。



<ワークショップの様子①>



<ワークショップ様子②>

16:15～16:30 【第3回1日目のまとめ】

Day2 : 12月13日（日）11:00～12:45

11:00～12:30 【各グループによる発表】

12:30～12:45 【第3回2日目のまとめ】



<グループ発表の様子>

<受講生の感想>

- ハチドリ電力の話を聞き、資本主義でもなく、社会主義でもなく、新しい社会のシステムを構築しており、ソーシャルビジネスの仕組みもとても循環的で新しい仕組みだと思いびっくりしました。
- 地域デザインもとても興味がある分野で、とてもおもしろかった。地域での民主主義をもっと進めていけば、よりよい地域になるのではないかと感じた。